

令和3年度年末年始無災害運動に合わせて、 古河労働基準監督署長が安全パトロールを実施！

令和3年12月15日



パトロール結果について講評を行う山口署長(写真右から3番目)

古河労働基準監督署(署長 山口 俊宏)は令和3年12月15日、年末年始無災害運動期間(令和3年12月1日から令和4年1月15日まで)に合わせ、猿島郡境町の橋梁建設工事現場の安全パトロールを実施しました。

茨城県内における令和3年の労働災害による死傷者数(休業4日以上)は、前年に比べ14.1パーセント増加し、死亡者数も前年より4人多い22名もの尊い命が失われています。古河労働基準監督署管内においても、建設業をはじめとした死傷者数が増加傾向にあります。

パトロール当日は現場内における墜落防止対策をはじめとした労働災害防止対策等について確認を行い、より一層の労働災害防止対策の徹底を呼びかけました。

【連絡先】古河労働基準監督署
電話:0280-32-3232